

ECOTIVITY作ってみたレポート③

提供者の所属:神戸平成病院

提供者の氏名:澤田紘太郎

実施した作業活動 ペットボトルキャップで作った麦わら帽子

作業活動の名前:ペットボトルキャップで作った麦わら帽子
この作業活動を選んだ理由:夏が近づいており季節を感じていただける物にしました
かかった時間:30分
かかった費用:0円(備品があったため)
対象の人数(概ね):4人

作業活動の写真(実施した作業活動の様子と内容がイメージできる写真をください)



工夫したポイント(こだわった点やアレンジしてみた点をご記載ください)

出来るだけ対象者さんが作成しやすいように事前にキャップに麻ひもを着けておきました。
1人1人、飾りつけを毛糸でもらいカラフルに仕上げました。

参加された方の感想(難しかった点・楽しかった点など)

昔かぶっていた帽子に似ているものが出来て楽しかった

試作したOTさんから一言コメント

思った以上に麦わら帽子になったので感動しました。

作業活動・自助具班からのコメント

- ・夏を感じる作品になりましたね！カラフルな糸もオリジナリティが出てます。まさか回想の一助となるとは驚きです。(秋原)
- ・パラレルな活動でありながら、それぞれ個性的できれいな作品を作られていて素敵だと思いました。なんとなく茶話会のような雰囲気が写真からも感じられました。(藪中)
- ・作品の個性を出すことが出来、なおかつ昔の思い出もお話出来る自己表現のよい機会となりましたようでよかったです。入院期間中はご時世の事も相まって患者交流の場面が少なく塞ぎ込みがちになる方もいらっしゃると思いますので、今後も活動を通じて自己表現・表出の場を提供頂けると幸いです(島田)